

参加者募集

まちづくり あやめプロジェクト～広げよう頸城の花「あやめ」の輪～

日時 令和5年9月27日(水) 午前9時から午前10時
 募集人数 20名 **参加費無料** 集合場所 ユートピアくびき くびき球場駐車場
 内容 ・あやめの株分け方法と植栽の方法を講師の説明を受けながら体験します。
 ・株分けした株をお持ち帰りいただき、庭や花壇に植えてください。
 申込方法 お電話でユートピアくびき振興財団(530-2771)へお申込みください。
 定員になり次第締め切らせていただきます。



今後の事業予定

お知らせ

3月発行の会報第56号でお知らせしました事業の日程及び申込方法などについて事情により下記のとおり変更させていただきます。

まちづくり ふるさと歴史探訪 「頸城の伝説 力持ちの長兵衛」ゆかりの地めぐり

令和5年10月5日(木) 対象者 頸城区在住者

訪問先

秋葉神社(頸城区森本) 長兵衛が安塚から担いで持ってきた石の鳥居を見学
 祥雲山竹林寺(大島区田麦) 長兵衛が願掛けをした観音様に参拝
 善光寺(長野県長野市) 逸話が残る本堂の柱を見学

詳細は8月25日発行のチラシに掲載

人材育成 新日本フィルハーモニー交響楽団メンバーによる木管五重奏

令和5年10月22日(日)

午後2時開演(午後1時30分開場予定)

入場無料 入場券が必要です

入場券はハガキによる申込み
 応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
 詳細は8月25日発行のチラシに掲載

人材育成 林家三平&林家木久蔵二人会

令和5年11月23日(木・祝)

午後2時開演(午後1時30分開場予定)

入場無料 入場券が必要です

入場券はハガキによる申込み
 申込開始は9月25日から
 応募多数の場合は抽選とさせていただきます

問い合わせ・申込み先

(公財)ユートピアくびき振興財団

頸城区百間町636番地 頸城区総合事務所2階
 TEL 025-530-2771 FAX 025-530-2820
 URL <https://kubikizaidan.com>

ユートピアくびき 振興財団会報

第57号 2023.7.25

令和4年度 事業及び決算の公表

当ユートピアくびき振興財団は、公益財団法人として、地域の人材育成、青少年への奨学金貸与、まちづくり振興支援の3つを事業の柱に据え、鋭意、事業を遂行しております。依然、新型コロナウイルス感染拡大の懸念が払拭されない状況から、令和4年度事業は過去2年間と同様、制約の多い事業運営を余儀なくされました。

そのような中、地域人材育成事業では「異常気象と環境問題」についてメディアでも活躍されている気象予報士の森朗氏による講演会や映画「キネマの神様」の鑑賞会、動物ものまねで知られる江戸家小猫さんの文化講演会を開催しました。さらに成人講座として終活をテーマとした映画上映やスマートフォン講座を開催し、多くの皆様からご参加いただくことができました。

青少年の育成については、頸城中学校の生徒等を主な対象として講座を開催したほか、子供達の国語の読解力を高めるため、区内小学校1年生の希望者に優良図書を配付しました。奨学金貸与事業では、継続貸与者7名に新規1名を加えた8名の学生に奨学金を貸与し、まちづくり振興支援事業では、地域のコミュニティ活動を支援するため6町内会と1団体の施設整備などに助成を行いました。

決算の概要は、基本財産や特定資産の運用益などで11,511,047円の収入があった一方、地域人材育成事業などの3つの事業費10,406,632円と法人会計(管理費)を合わせて12,132,838円の支出となり、令和4年度の正味財産合計は、前年度より621,791円減の540,425,313円となりました。

地域人材育成に関する事業

時局講演会開催事業

○時局講演会 6月25日(土) 14:00~ ご来場 220人
 講師 森朗氏(気象予報士・ウェザーマップ代表取締役社長)
 演題 「異常気象と環境問題」

文化・芸術・演芸に関する事業

○映画鑑賞会 5月27日(金) 14:00~、18:00~
 作品 「キネマの神様」 ご来場 463人
 ○文化講演会 9月11日(日) 10:30~ ご来場 153人
 講師 江戸家小猫氏(演芸家)
 演題 「楽しく生きる3つのコツ~動物ものまね芸もたっぷりと~」

青少年育成講座開催事業

○青少年育成講座 12月7日(水) 13:10~ ご来場 190人
 講師 中村文昭氏(クロフネカンパニー代表取締役社長)
 演題 「出会いが変われば、人生が変わる」

青少年育成助成事業

○読書活動推進事業
 青少年の読書活動を推進するために小学1年生を対象に希望を募り38名に優良図書を配付

成人講座開催事業

○映画で学ぶ終活 7月21日(木) 14:00~ ご来場 230人
 作品 「お終活~熟春!人生、百年時代の過ごし方~」
 ○スマートフォン講座 11月22日(火) 10:00~、13:30~
 講師 川島葉子氏(NTTドコモ柿崎店副店長、サポート1名)
 受講 20人

青少年への奨学金貸与に関する事業

奨学生を新規に1名採用
 継続奨学生7名と合わせて8名に対し奨学金として2,880,000円を貸与しました。

まちづくり振興支援に関する事業

地域コミュニティ助成事業	[助成額]
*町内会館天井防湿工事(石神町内会)	193,000円
*町内会館屋根塗装及びエアコン取付工事(美しが丘町内会)	182,000円
*町内会館トイレ修繕工事(天ヶ崎町内会)	400,000円
*町内会館屋根等修繕工事(三ヶ字会館運営委員会)	400,000円
*テーブル・椅子購入事業(花ヶ崎町内会)	400,000円
*自走式草刈機購入事業(南川振興会)	176,000円
*防犯灯及び町内街灯LED化工事(舟津町内会)	90,000円
助成費総額 1,841,000円	

新型コロナウイルス感染症防止のため中止した事業

- クラシック音楽の演奏会
- 日帰り視察研修事業
- ふるさと講座事業

令和4年度 決算の概要

貸借対照表

(単位：円)

科目	金額
【資産の部】	
[流動資産]	3,217,420
(現金・預金・未収金)	
[固定資産]	
基本財産(投資有価証券)	473,000,000
特定資産(投資有価証券・定期預金)	33,000,000
[その他固定資産]	
奨学事業貸付金	31,840,000
電話加入権	76,440
固定資産合計	537,916,440
資産合計	541,133,860
【負債の部】	
[流動負債]	
未払金	439,347
前受金	234,000
預り金	35,200
負債合計	708,547
【正味財産の部】	
指定正味財産	470,230,000
(うち基本財産への充当額)	(470,230,000)
一般正味財産	70,195,313
(うち基本財産への充当額)	(2,770,000)
(うち特定資産への充当額)	(33,000,000)
正味財産合計	540,425,313
負債及び正味財産合計	541,133,860

正味財産増減計算書

(単位：円)

科目	金額
1. 一般正味財産増減の部	
経常収益	
基本財産運用益	11,374,300
特定資産運用益	136,710
雑収益	37
経常収益合計	11,511,047
経常費用	
地域人材育成事業費	4,187,710
奨学金貸与事業	1,628,628
まちづくり振興支援事業	4,590,294
事業費合計	10,406,632
管理費(人件費)	1,286,998
(その他諸経費)	439,208
管理費合計	1,726,206
経常費用合計	12,132,838
当期経常増減額	△ 621,791
経常外増減の部	
当期一般正味財産増減額	△ 621,791
一般正味財産期首残高	70,817,104
一般正味財産期末残高①	70,195,313
2. 指定正味財産増減の部	
基本財産期首残高	470,230,000
基本財産期末残高②	470,230,000
正味財産期末残高①+②	540,425,313

収支の状況

収入の部 (収入合計20,521,711円)



支出の部 (支出合計18,012,838円)



収入合計 20,521,711円 - 支出合計18,012,838円 = 2,508,873円 (次年度へ繰越)

役員改選について

5月25日に開催された定時評議員会をもって理事の任期が満了しましたので、理事の改選が行われました。

今回の改選で、長きにわたり役員をお務めいただいた理事の笠原鐵一氏が退任されました。なお、改選後の財団の役員及び評議員は次のとおりです。(敬称略)

代表理事	布施良之 (再任)	評議員	磯貝義則
理事	宮本亮二 (再任)	評議員	小高正雄
理事	大越さとみ (再任)	評議員	久保田幸子
理事	山田敦子 (再任)	評議員	西條弘子
理事	横山英一 (新任)	評議員	藤枝義丸
		評議員	風間幸子
監事	村椿正子	評議員	西山義則
監事	金子 稔	評議員	市川佳代子

開催事業の様子

人材育成 映画鑑賞会開催 「峠 最後のサムライ」

去る6月1日(木)に映画鑑賞会を開催しました。今回の上映作品は、越後長岡藩家老河井継之助を描いた歴史小説「峠」を映画化した超大作。財団主催の映画鑑賞会としては歴史映画の上映は初めての試みであり、さらには新型コロナウイルス感染症の分類引き下げに伴い、3年ぶりに入場制限をなくしての開催でしたが、昼の部356人、夜の部283人と大変大勢の方々からご鑑賞いただきました。

作品の舞台が長岡であることや撮影が県内各地で行われたことから、来場者からは「原作者である司馬遼太郎さんの歴史小説が大好きで『峠』や『河井継之助』ゆかりの史跡などを実際に訪ねてきました。大変素晴らしい映画で地元新潟の皆さんは見るべき作品です!」友人がエキストラとして撮影に参加したので、観賞するのを楽しみにしていました」などのお声をいただきました。

奨学生からの近況報告

私は長野県小諸市にて、産業機械のメーカーで働いております。大学時代アイスホッケー部主将を務めたことが認められ文系大学卒業でも働くことを認めていただきました。

また、長野県内の高校を卒業したことから、ご縁があり軽井沢にてアイスホッケーのコーチを務め、主に中学校のクラブチームと小中学生の指導に携わっております。

職場では、工場で機械についての研修を行っております。グローバル企業のため、週に一回英会話の勉強もしております。会社での目標は、海外のお客様の元へ出向き、機械の扱い方などをレクチャーできるようになることです。

アイスホッケーのコーチとしての目標は、子供達一人一人の成長のための指導を行い、将来有望な選手を育てることです。そのため、練習では細かい指導を行い大会などで好成績を残せるように頑張っております。

これからは、この長野県にて仕事とアイスホッケーを両立して、多くの人に貢献していきます。

(令和4年3月卒業 男性)

※こちらは、昨年9月に寄せていただいた近況報告です。